| 望洋荘便の

第 9 5 号 平成23年 10月発行

おしゃれな毎日を楽しみましょう

社会福祉法人りんさく福祉会

理事長 須田 混

しょう。

ないと思う事と同じなのではないでしょうか。おしゃれをした一緒に食べたいと思う事と同じなのではないでしょうか。おしゃれをした一緒に食べたいと思う事と同じなのではないでしょうか。おしゃれを事を仲間本当に日々の生活に潤いを与え、周りとの関わり合いも良好になります。

しょう。

によびしょう。 服装が生活に与える影響を少し考えてみましょう。服を着ることは、寒 によびしょう。。

さらに、「その服装が似合っていますね」と言われると、誰でも嬉しくな

大切な要素なのです。

・ります。衣服はその人の印象を演出する大切な要素の一つなので、ります。衣服はその人の印象を演出する大切な要素の一つなので、ります。衣服はその人の印象を演出する大切な要素の一つなので、

ということはないでしょうか。
しかし、高齢になって体型が変わったり、身体機能が低下してしかし、高齢になって体型が変わったり、身体機能が低下してしないがが、孫の結婚式に出席するために、車椅子でもスーツを着たい」という希望を持つ人もいるでしょう。そのような声に応えたい」という希望を持つ人もいるでしょう。そのような声に応えたい」という希望を持つ人もいるでしょう。そのような声に応えたい」という希望を持つ人もいるでしょう。そのような声に応えたい」という希望を持つ人もいるでしょう。そのような声に応えたい」という希望を持つ人もいるでしょう。そのような声に応えたい」という希望を持つ人もいるでしょう。そのような声に応えたいうことはないでしょうか。
なってはいかがでしょうか。

せん ょう苑 竣工記念式典

当施設 大に執り行いました。 な施 せんしょう苑」(内郷御厩 一)の竣工記念式典が十月二十八日 会福 設として、 の前庭で、多くの 祉 法 ŋ 月一 日にオー 関 係者が集 町 祉 应 プンする 自八二 \mathcal{O} 「(金)、 新た



せんしょう苑竣工記念式典挨拶

理 事 長 須 田 滉

言ご挨拶申し上げます。 事 りんさく福祉会を代表 長 の須田でござい 、ます。 1 たし 社 |会福: ま 祉 7 法

礼 設として完成するに至りました。謹 福島県、い ただきありがとうございます。 せ 導のもと、いわき市において、三番目の施 申し上げます。 んしょう苑 本日は、 わき市等の行政関係各位のご指 地 域密着型介護老 竣工記念式典にご出席 人福 このたび、 λ 祉 で 施 御

見学していただいたこの施設は、 られました。その意を汲み、この 陀堂があり、新川の流れる内郷御厩に建 城を背景にして、近くに尼子橋、 ばこそと感謝する次第であります。 アンドシー安斎社長様、また、その意図を .度し、厳しい予算の中、素晴らしい建築、 したプランを作成された、 福祉会役員、の方々のご支援があ これも、ひとえに社会福祉 表取締役佐川社長様をはじめ、この施設 設設備を調い て頂い 株式会社 法人 白水阿弥 旧跡大 地 りん 0 本日、 工 さ 7

備

携さ

わ

0

た関

連

 \mathcal{O}

皆様に深く

謝意を表する次第です。

橋渡 しかし、 うな目的 設であります。 を特徴とする居住 が望まれるようになってきました。 ることのできるように応援する生活支援型 容されて集団生活をするという傾向でした。 老人福祉施設となりまし ケアを実現するため 高 る方が家庭や地域生活が困 との関係を断ち切ってこられ 地域の へですが 今までの施 しとなるかどうか しょう苑は、 者が自分一人でいつまでも暮らし続 これからは施設が収容型ではなく、 中に溶け込 のもと、 どちらかと言えば 将来当施設 設 \mathcal{O} 福 あり方とし 行政のご指導を得て、 入居者の尊厳 む施設が増えるため 祉 型の地 個室 のように地域に した。 今後注目される施 地 難 ・ユニット 域 ľ 域住民や家 ユニ 密着 なり を重視し 施設 そのよ ツト 所 ざ

とり は福祉 支える介護 生活を送りたいと望んでいます。 るでしょう。 分らしい、 社会福祉法人りんさく福祉会は、 即応 齢化社会の急激な進行の中、二十 1 れ (介護支援) その人ら プライベ 誰もが、 人間ら ユニットケア」という形式を の時代に入ったと言え しい」自立した普通 しく生きる介護」 住み慣れた地域で「自 } <u>へ</u>の 配慮 が 生活 なさ 世 \mathcal{O}

もと、「生活を共にしていくケア・一人 存じます 人の暮らしを支えるケア」を目指したいと た少人数の構成による、家庭的な雰囲気の

います。 うなるのかと危惧されましたが、佐川社長 様のご配慮により、本日ご参加いただきま 月十一日の大きな余震に見舞われ、一時ど 苑は、三月十一日の東日本大震災、 表したいと思います。誠にありがとうござ 施設となりました。あらためて感謝の た皆様方の 最後になりましたが、このせんの 腕による素晴らしい立派 続く四 L ょ

を誓い、 ょう苑開設の目的に向かって努力する事 優しさがなければこの建物の機能は果た せません。皆様の労苦に報いるべくせんし 私どもとしては、ここに働 式辞とさせていただきます。 く職員 \mathcal{O} 心

「せんしょう苑」開設までの経過

平成二十一年八月十四日

圏域 いわき市地域密着型老人ホー (内郷地区) 二十九床の公募書 - ム第十

成二十一 一年十一月三十日

成二十二年十二月十日 事業予定者として認可

> 平成二十二年十二月十五日 常磐開発株式会社を施工業者に決定 新築工事の現場説明会。同月十四日

新築工事着工。 同月十八日地鎮



鎮祭で理事長の鍬入れ

幅な工事の遅れが生じる *三月十一日の東日本大震災により大

平成二十三年四月十一日

施設建設土地売買契約締

·成二十三年十月六日までに

き市消防署の 会社エーアンドシー設計事務所の 常磐開発株式会社の社内検査、 いわき市建築指導課 検査終 0

平成二十三年十月七日

施設建築確認済証、 消防用

平成二十三年十月二十日

施主に引き渡し完了

せんしょう苑のロゴマーク



です。 明るくゆったりとした空間の中で生活する 便性の高 場をイメージされたと、述べておられます。 物を眺めて先生がデザイン致しました。 武蔵野美大教授 歴史に囲まれた地に い街中の、 (森豪男先生によるデザイン かつ緑多い地に佇む建 ありながら、







方 吉 講 座 \overline{I}

方言

意味・標準語

あんにゃ あっぱとっぱ おにいさん、若者 あわてる様子、あたふた

いぎなし いいやんばい いだましー もったいない いい具合、良い塩梅 いきなり

うすらがすら いっしゃ・にっしゃ おまえ ウロウロ

うっちゃらばす 放っておく 自分の家

うぢげ

あらいやだわ 水に浸す

おーやだごど

うるがす

おっきょる 折る

おつよ おつゆ・汁

おっこむ

屋内に取り込む

おばんかたあ こんばんは

おもしゃぐね 面白くない、つまらない

背負ってもらう おばさん、年配の女性

おんば

おんばさる かいこ 貝

がぎめら かたぴっこ 左右非対称のこと 子供たち

> ぎっちょ かんまがす

> > かき混ぜる

左利き 口から出す

くんだす

くらつける ぶん殴る

げいぶん悪い 外聞が悪い

くさっぽ できもの、 皮膚病

けづぺた おしり

かっちゃぐ 引っ掻く

かつけ ~ (誰) のせいで

けづぬげ やりっぱなし 開け放し

けっぺずる 削る

けな

ごじゃら 何を言ってるか分からない ください、

ごせっぱらやける 腹が立つ

ごだっぱな 青ツ鼻

こったんない チョット (知恵) 足りない

十一月 二七

日

たくさん

ごでっちり

疲れた

ざいご

さんがら

こわい

踊り好き 田舎の人

しっちゃ悪い しおびき 芳しくない

しやじ しっぱねあげる 泥水を跳ね上げる

スプーン

しやで

十

+ 月六日(日)午前十時~ 月 0

『コーラスボランティア』 佐倉コーラス様

十一月のお誕生会予定

日 (火)

磯 政井 スツ子様 (八一歳) 誕生会

十二月(土

岩田

丰 、ヨ様

(八九歳)

誕 生会

十一月 十五 日 (火)

鈴木 ル 様 (九三歳)

ツ

誕生会

十八日(金

松本 アキ子 様 (九〇歳) 誕生会

十一月二四 日(木

佐藤 榮子様 (八五歳) 誕生会

大平 ふみよ様 (九六歳) 誕生会

二十三年十月三十一 荘』便り 日発行

社会福祉法人のんさく福祉会平豊間字合磯三十九番地

F 電

二階塩屋岬広場

行事予定